

## 2016年度（平成28年度）苫小牧市エネルギー消費量

令和2年2月  
環境衛生部環境保全課

2018年3月に策定した「苫小牧市第3次環境基本計画」では、市内のエネルギー消費量における削減目標を掲げており、毎年、その進捗状況を公表することとしています。

2016年度のエネルギー消費量は以下のとおりです。

なお、二酸化炭素排出量については当報告書に参考値として記述しています。

### 1 エネルギー消費量について

市内エネルギー消費量は56,053TJとなり、基準年比6.5%の減少（前年度比8.7%の減少）となりました。

部門別では、産業部門で基準年度比7.6%の減少（前年度比10.9%の減少）、業務部門で同5.0%の減少（前年度比1.8%の減少）、家庭部門で同6.7%の増加（前年度比5.3%の増加）、運輸部門で同9.3%の減少（前年度比0.3%の減少）、廃棄物部門で同13.9%の減少（前年度比5.4%の減少）となりました。

合計が減少した主な原因として、産業部門のエネルギー消費量が大きく減少したことが挙げられます。これは、省エネに向けた取組などにより、北海道の産業部門エネルギー消費量が減少したことに加え、苫小牧市の消費量算出に用いる、北海道の製造品出荷額等に占める苫小牧市の割合が減少したためと考えられます。

表1 各年度のエネルギー消費量

（単位：TJ）

	2013 (基準年度)	2015	2016	増減率	
				基準年度比	前年度比
合計	59,944	61,369	56,053	-6.5%	-8.7%
産業部門	48,380	50,176	44,699	-7.6%	-10.9%
業務部門	3,395	3,285	3,226	-5.0%	-1.8%
家庭部門	4,586	4,648	4,895	6.7%	5.3%
運輸部門	3,181	2,895	2,886	-9.3%	-0.3%
廃棄物部門	402	366	346	-13.9%	-5.4%

※ 消費量は、各種統計データを基に算定していますが、公開時期の関係で、一部のデータは推計値等を使用しています。今後、各種統計データの修正、算定方法の見直し等があった場合は、消費量は変更されることがあります。

※ 端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります。

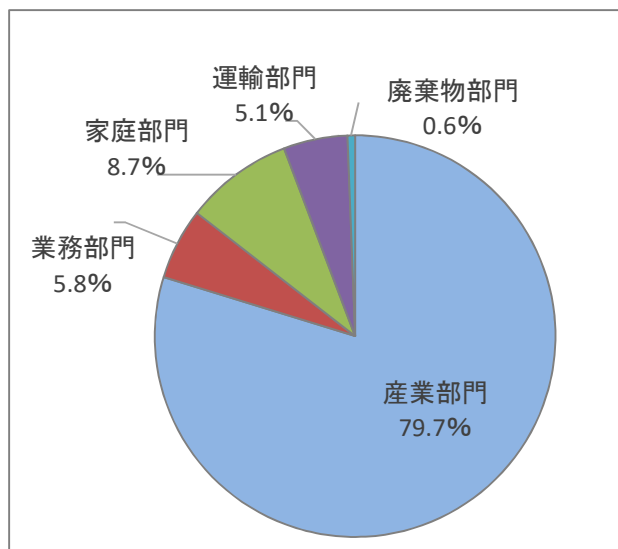


図1 エネルギー消費量の構成割合 (2016年度)

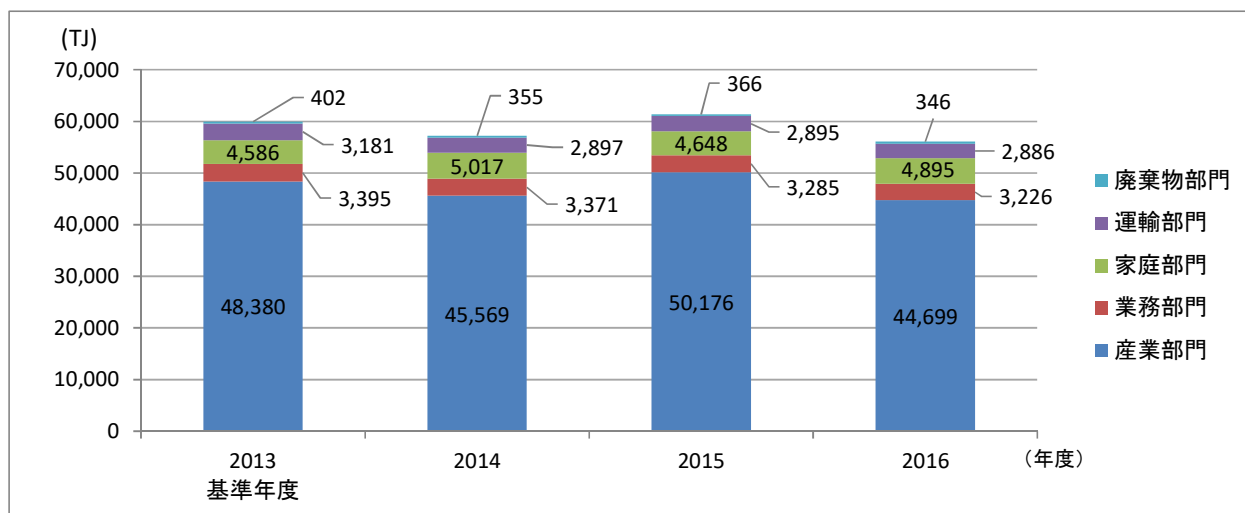


図2 エネルギー消費量の推移

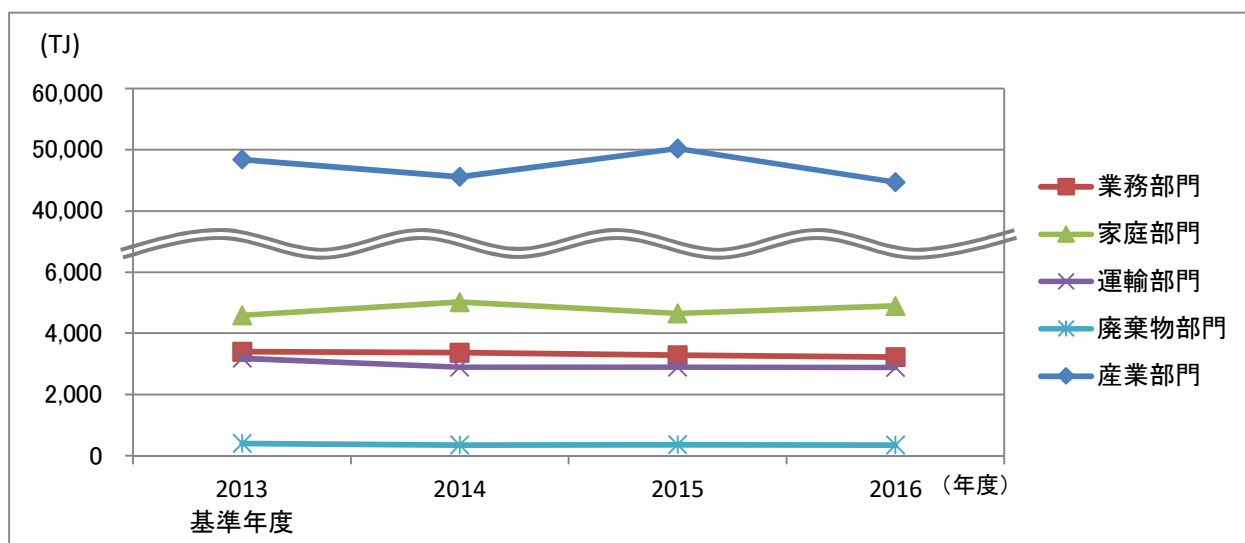


図3 エネルギー消費量の推移 (部門別)

## 2 目標の進捗状況

第3次環境基本計画では、中間目標（2020年度）と最終目標（2025年度）を設け、エネルギー消費量の削減を図っています。

既に運輸部門、廃棄物部門は中間目標を、産業部門、業務部門においては最終目標を上回る削減率を示しています。しかし、家庭部門は基準年度比6.7%増と、唯一増加となっています。

表2 エネルギー消費量の削減目標と進捗状況

(単位：TJ)

	2013 (基準年度)	目標(基準年度比削減率)		2016 (基準年度比)
		2020	2025	
合計	59,944	-4.2%	-7.0%	-6.5%
産業部門	48,380	-3.5%	-5.9%	-7.6%
業務部門	3,395	-2.7%	-4.5%	-5.0%
家庭部門	4,586	-5.8%	-9.9%	6.7%
運輸部門	3,181	-12.4%	-21.2%	-9.3%
廃棄物部門	402	-17.9%	-21.4%	-13.9%

※端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります。

## 3 二酸化炭素排出量について（参考値）

市内の二酸化炭素排出量は4,374千t-CO<sub>2</sub>となり、基準年度比7.3%の減少（前年度比9.1%の減少）となりました。

部門別では、産業部門で同8.1%の減少（前年度比11.6%の減少）、業務部門で同8.8%の減少（基準年度比4.2%の減少）、家庭部門で同0.7%の増加（前年度比1.8%の増加）、運輸部門で同9.3%の減少（前年度比0.4%の減少）、廃棄物部門で同8.1%の減少（前年度比2.4%の増加）となりました。

表3 各年度の二酸化炭素排出量

(単位：千t-CO<sub>2</sub>)

	2013 (基準値)	2015	2016	増減率	
				基準年比	前年比
合計	4,719	4,813	4,374	-7.3%	-9.1%
産業部門	3,591	3,731	3,300	-8.1%	-11.6%
業務部門	410	390	374	-8.8%	-4.2%
家庭部門	482	477	485	0.7%	1.8%
運輸部門	218	199	198	-9.3%	-0.4%
廃棄物部門	18	16	17	-8.1%	2.4%

※端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります。